

質問書に対する回答

工事名) 上信越自動車道 高岩山トンネル(下り線) 補強工事

No.	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書	インバート構造物掘削にて、鉄矢木の土留め板は、最終的には全撤去となっておりますが、残存物件一覧表(別表-2)でL=1400mmが516枚、L=1150mmが24枚となっております。全数量はL=1400mmが946枚、L=1150mmが44枚であるので、転用すると考えて宜しいでしょうか。	特記仕様書22-5-4(3)種別に示すインバート構造物掘削 土留工Aの区分及び作業内容のとおり、土留板(鉄矢木)は設置・一部撤去するものとし、転用はしません。なお、残存物件一覧表(別表-2)に示す土留工A 部材の鉄矢木の数量は、一部撤去する枚数となります。
2	割掛対象表参考内訳書	仮説防護柵工で使用する支給品のビームの運搬費は割掛けの仮設材運搬費(2)で計上と考えて宜しいでしょうか。	仮設防護柵工で使用する支給品のビームの運搬費は、割掛けの仮設材運搬費(1)に計上してください。